



大学から図書館が消える。図書館から本が消える。本から文字が消える。いずれそんな日が来るかも知れません。インターネットや電子辞書・電子書籍の普及（蔓延と言ってもいいくらい！）、そして iPhone / iPad の出現によって情報が手軽に得られるようになった反面、図書館から学生の足が遠のいています。図書館はいらないのか？

欧米ではすでに30年も前からこのような危機的状況を察知して対策を練ってきました。当初はまだ普及台数の少なかったパソコンを図書館に導入し、情報の場（インフォメーションコモンズ）として学生たちに提供しました。ところが、各人が黙々とコンピューターからの情報を眺めているという状況は、何か足りない。もっと積極的に情報を活用することはできないか？そこで出てきたのが、ラーニングコモンズ（情報＋みんなが集う共有スペース）です。私たち

の図書館にもこのシステムを導入したいと考えています。

ラーニングコモンズは人と人との対話を中心にした学習形式です。つまり、「一人で悩んでいるよりは、みんなでワイワイおしゃべりしながら問題を解決しようよ！」ということです。リラックスした雰囲気自由に発言できるように、将来は館内あるいは近傍にカフェなどの併設も考えています。静かで落ち着いた図書館に、賑やかで活気のあるカフェを持ち込むことに抵抗を感じる方もいるかもしれません。しかし、書店などでカフェを設けて成功しているところもありますので、ぜひ実現したいものです。

ラーニングコモンズという考え方はまだ進化中です。私たちの大学らしい、また各キャンパスに合った雰囲気作りができればいいと思います。

相沢 慎一

学術情報センター情報部門

学術情報センター情報部門では、学生・教職員の皆様により安全・効率的に情報処理機器を利用できるよう、ネットワーク等の整備・管理を行なっています。

学内LANユーザーサポートページをご存知ですか？

学術情報センターのホームページには、学内者向けの学内LANユーザーサポートのためのページを設置しています。このページには、学生向けと教員向けに分けて、学内LANや情報処理演習室の利用に関する情報を、項目ごとに分けて掲載しています。例えば、演習室に導入されているソフトの一覧や、各種サービスのURLの一覧などの情報をご覧いただけます。また、よくある質問に関しては、FAQとしてまとめています。

アクセス方法は、まず本学公式 Web ページ TOP 右下の「学術情報センター」ボタンをクリックしてください。表示される学術情報センター TOP ページ右のメニューから「情報部門」をクリックするとアクセスできます。また、以下の URL で直接アクセスしていただけます。順次情報を更新しておりますので、積極的なご利用をお願いします。

http://www.galaxy.pu-hiroshima.ac.jp/~aic_support/

県立広島大学学術情報センター
Prefectural University of Hiroshima Library and Academic Information Center

HOME 図書館 情報部門 入学TOP

学術情報センター情報処理演習室LANユーザーサポート

学内LANユーザーサポートページ

■ このページの目的

このページは、県立広島大学学術情報センターLANを利用している上で、利用者のみなさんが困ったこと、疑問に思ったことを解決していただくことを目的としています。まずこのページを見ていただき、それでも解決できないのであれば、各サービスの学術情報センターの担当者に連絡ください。

■ What's New

- ・【学生】自席使用数の上限に達した場合の対応について [New](#)

■ リポートメニュー

学生向けサポート	教職員向けサポート
<ul style="list-style-type: none"> ● 情報処理演習室 ● ActiveMailにログイン ● 校内公衆無線LAN ● パスワードにログイン ● FAQ よくある質問とその回答 (学生向け) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 情報処理演習室 ○ ActiveMailにログイン ○ 校内公衆無線LAN ○ 研究用無線LAN (現在準備中) ○ パスワードにログイン ○ 無線LAN接続システム ○ 学内LAN接続設定 ○ ファイルサーバーの利用について ○ 各種サービスのアクセス一覧 ○ 学内LAN機器接続申請フォーム ○ 学内LANアカウント申請フォーム ○ プロキシの設定 ○ MACアドレスの調べ方 ○ FAQ よくある質問とその回答 (教員向け)

研究室に無線LAN アクセスポイントの設置が できるようになりました

平成23年度3月末の認証・検疫システムの完全実施により、平成24年度から一部制限はありますが、個人研究室での無線LANアクセスポイント（以下無線AP）の設置ができるようになりました。詳細は既にメール等でご案内していますが、無線LANは大変便利である反面、これまでの有線LANとは違い、使い方を誤ると情報漏えいや、ウイルス汚染などの重大な事故を招く可能性があります。最悪の場合、学内LAN全体を停止せざるを得ない状況になる可能性もあります。そのため、無線APを設置される場合は、無線APの利用ガイドラインを熟読・遵守していただき、安全で快適なネットワーク管理にご協力をお願いします。

設置をご検討の方は、まずは学術情報センターのヘルプデスク（TEL：082-251-5170）へご連絡ください。現在販売されている無線APの中でも、本学で利用できる機器と、利用できない機器がありますので、購入前には必ずご相談ください。

困ったことがあれば、 まずはヘルプデスク窓口へ ご連絡ください！

平成23年春から学内ネットワーク専用ヘルプデスクを開設しております。学内の情報サービスや情報処理演習室についてのトラブルや質問等を、毎日専門の担当員が受け付けています。もちろん庄原・三原キャンパスからのご相談もできますので、お気軽にご利用ください。

学術情報センター ヘルプデスク

TEL.082-251-5170

[受付時間] 平日 9時～18時

学術情報センター図書館部門

広島キャンパス図書館



広島キャンパス学術情報センター図書館は、そのユニークな円筒形の外観からも、大学のシンボリックな存在となっています。

2階をメインフロアとし、中央の円形ホールには展示ケースを配し、所蔵資料を活用した展示を行っています。吹き抜けで繋がる3・4階には、放射状に書架を配置し、窓側部分にはキャレデスクを配置して静かに学習できるスペースとしています。蔵書冊数は約26万冊で、前身の広島女子専門学校時代の蔵書から所蔵しています。

4月からは、学生の皆さんの様々な学習形態に対応できるよう、3階学習室を改修して、ラーニングcommonsを試行運用します。歴史と伝統のある蔵書に、学生生活に役立つ図書、電子ジャーナルや便利なデータベースも利用できます。ぜひ、大学生活の中で、図書館をご活用ください。

庄原キャンパス図書館



庄原キャンパス学術情報センター図書館は、公共図書館も含めて県北地区最大規模の図書館です。平成元年（1989年）4月に広島県立大学開学とともに開館しました。

開館当時は、大学設置整備図書と広島県立農

業短期大学から移管された蔵書を含めて約35,000冊の図書で出発しました。現在では、170,000冊を超える蔵書、3キャンパス共通利用の電子ジャーナル等を整備するとともに生命環境学部に関係する自然科学系の専門書、教養書を収集しています。

また、近隣に大型書店が少ないため書店の新刊書コーナーをイメージして文芸書、実用書も数多く取り揃えています。

図書館正面の写真からもおわかりのように、庄原市七塚原高原に立地しているため四季折々の季節感とおいしい空気の中でゆったりと図書館が利用できる環境です。都会の喧騒を離れて自己を見つめ、思索に励むには大変よいところです。

三原キャンパス図書館



三原キャンパス学術情報センター図書館は、平成7年4月の広島県立保健福祉短期大学開学とともに開館しました。蔵書数は約10万冊で、1号館2階のワンフロア、面積にして1,180㎡の図書館です。

保健福祉学部の図書館として、主に医療・福祉系の図書・雑誌・視聴覚資料を所蔵しています。

また、常設展示コーナーとして平成18年10月から、「病気・障害とともに生きる：体験記コーナー」を設置しております。このコーナーでは、闘病記・看病記・介護記・医療従事者の手記など約2,000冊の図書を置いています。

保健・医療・福祉の分野における専門図書館としての機能を発揮するために資料の充実を図り、教員や学生はもちろん地域の医療に従事する方々を支援しております。

学術情報センター長紹介・挨拶

■ 学術情報センター



センター長
生田 顕

図書館機能と情報処理・情報通信機能の2つが統合され、新たに“学術情報センター”として発足し8年目になります。その役割は、利便性 (Convenience) と安全性 (Security) の両立 (Compatibility) の観点から、学術情報に関するサービスの提供やシステムの構築・運営を行うことにあります。電子ジャーナルなど図書の電子化やパソコン利用による図書検索だけでなく、ラーニングコモンズにおける自由で様々な形態での情報収集・活用や、リポジトリ利用による学内研究成果の全世界への発信など、図書館と情報は今や不可分の関係にあります。これから更に、2つの機能が統合することにより生じる新たな付加機能の発見やその活用法の創造について、教職員の皆様や学生諸子とともに議論し考えていきたいと思っております。

■ 広島学術情報センター



センター長
宇野 健

広島キャンパス図書館では、今年度も図書館にある蔵書や設備、データベースなどを、皆様に有効にご利用いただけるように、様々なイベントの開催を予定しています。また今年度は、新しい学習の場の提供を目的として、ラーニングコモンズの試行運用を当キャンパスの図書館で実施いたします。図書館のコンテンツを使う少人数の授業やゼミ、サークルの活動、学生の自学習等、様々な用途での利用が可能となっていますので、積極的なご利用をお願いします。これらの情報の発信については、学術情報センターホームページを通じて積極的におこなう予定です。図書館のコンテンツや学内LANの情報等が集まる学術情報センターのホームページ (URL: http://www.pu-hiroshima.ac.jp/09_academic/index.html) の積極的なご利用をお願いします。

■ 庄原学術情報センター



センター長
相沢 慎一

知らないことを教えてくれる本が大好きです。だから、人類の知恵である本をたくさん集めた図書館が好きですし、今流行の本がにぎやかに並ぶ本屋さん也喜欢です。図書館の暗くて静かな空間も本屋のポップ調の明るい空間も共に好きです。「庄原キャンパスの図書館で、この2つの異なる空間をいっしょに味わうことができたらいいなあ」と夢見ています。広島キャンパスのラーニングコモンズは、その初めての試みです。コーヒーを飲みながら友と語らう。昔からある勉強法のひとつですが、情報機器を周辺に配置すればもっと中味の濃い議論ができるでしょう。現代の図書館の楽しい使い方を模索しています。

■ 三原学術情報センター



センター長
田丸 政男

情報化社会の到来で、私たちの日頃の勉強や仕事の時間の多くは、パソコンを用いた情報の交換・収集や文章作成等に費やされております。学術情報センターは、この日頃の情報科学系の講義・演習や教職員の業務等に支障のないように、学内ネットワークや情報機器等の保守が大きな役割です。また、図書館については、三原キャンパスが保健福祉学部であることから、医学系の図書が蔵書の約50%を占めていることが特徴です。昨年度の本キャンパス学生への貸出数は約18,500冊 (学生1人当たり21冊) で、本学部の高い利用率がうかがわれます。また、本学の図書館は地域住民の皆さんにも開放されておりますが、本キャンパスの昨年度の貸出数も約9,600冊で、地域の情報源としての大きな役割を果たしておりますので、引き続きどうぞ宜しくお願い致します。

編集発行

県立広島大学学術情報センター
〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号
電話 (082) 251-5179

各キャンパス問合せ先

県立広島大学庄原学術情報センター
〒727-0023 広島県庄原市七塚町562番地
電話 (0824) 74-1702

県立広島大学三原学術情報センター
〒723-0053 広島県三原市学園町1番1号
電話 (0848) 60-1130